

ミッションクリティカルでのクラウド利用

～ FJcloud-O, FJcloud-Vでの拡張プラスサポート（AUS）活用～

課題

- 基幹系システムではクラウド上でも極力OSバージョンの変更を加えたくない
- 計画停止時間の短縮と運用コストの削減
- 基盤とOSで問合せ先が異なることを避けたい

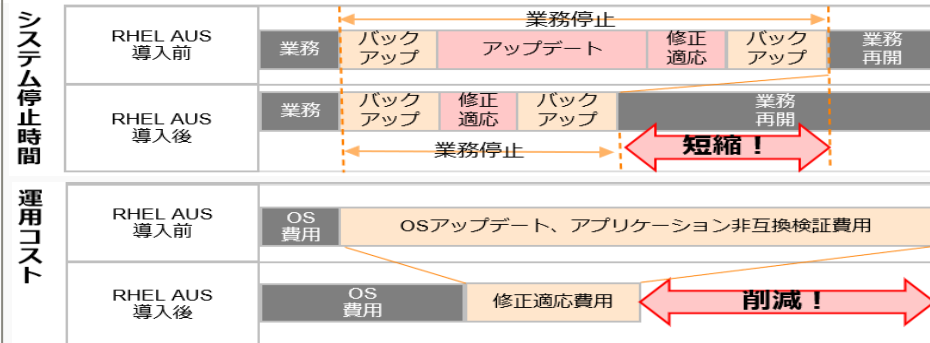
効果

- FJcloud-O, FJcloud-V向けの拡張プラスサポート（AUS）を採用することで、OSアップデート回数を削減
- FJcloud基盤、OSのワンストップサポートによりお客様システムの安定稼働を支援

適用のポイント

クラウド上で長期安定稼働を実現するために拡張プラスサポートを用意

- 拡張プラスサポート（AUS）の採用により、特定マイナーリリースに対し最長6年間の修正を提供
- OSアップデートに伴うミドルウェアのアップデート、アプリケーションの非互換検証等の作業が不要となり、計画停止時間の短縮・運用コストの削減を実現
- 富士通Linux専任技術者による富士通内解決率99%の高品質なLinuxサポートを提供
- FJ-cloud基盤、OSのワンストップサポートによりお客様システムの安定稼働を支援



[本ソリューションに必要な商品]

- **FJcloud-O, FJcloud-V**
FJcloud-O: 『移行性』『継続性』『機密性』『拡張性』の特長を持つ重要システムに最適な高信頼の国産クラウドサービスを提供
FJcloud-V: VMware vSphere基盤のクラウドサービスを提供
- **FJcloud-O, FJcloud-V向け「Red Hat Enterprise Linux 拡張プラスサポート」**
FJcloud-O, FJcloud-V上で稼働させるRHELマシンへの長期サポートを提供

- 富士通のLinuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、下記お問い合わせページよりご依頼ください。

Linux/OSS情報へのお問い合わせ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/>